

歴史書通信

2025年
5月号
No.279

隔月刊行

明石書店／和泉書院／岩田書院／戎光祥出版／汲古書院

慶應義塾大学出版会／高志書院／志学社／新泉社／東京堂出版／同成社

塙書房／法藏館／ミネルヴァ書房／明治書院／八木書店／山川出版社／吉川弘文館

[新刊ニュース] 3・4月の新刊 *発売予定のものもあります

※表示価格はすべて10%の税込価格です

歴史一般

事典
年表・地図
歴史学・補助学

同成社

墨古沢遺跡

旧石器人の生活をかたる環状集落跡 (新日本の遺跡6)



酒井弘志 著

3万4千年前、人々は狩猟具となる石器をつくるために千葉に集まった？ 日本最大級の環状ブロック群から旧石器人の生活が見えてくる。 978-4-88621-999-2

1,980円
四六判・170頁
(3月刊)



9784886219992

汲古書院

日本、中国・朝鮮対外交流史年表

文武天皇元年(六九七)～建久四年(一一九三)

Now Printing

田島 公編

古代日本列島と中国大陸・朝鮮半島との具体的な交流・交渉・交易を「人」「物品」「交通経路」から明らかにする。

978-4-7629-4243-3

7,700円
A4判・252頁
(3月刊)



9784762942433

新泉社

後期旧石器時代の新たな遺跡構造論

東京の遺跡を中心に



伊藤 健 著

武蔵野台地出土の旧石器を詳細に分析し、人々の行動を明らかにする。発掘調査報告書260冊から出土石器情報を網羅掲載した別表を付す。 978-4-7877-2420-5

11,000円
B5判・372頁
(3月刊)



9784787724205

考古学

概論・通史
日本
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
その他

新泉社

縄文の山岳農耕民 井戸尻遺跡群

(シリーズ「遺跡を学ぶ」170)



樋口誠司 著

住民と研究者の長年にわたる発掘・探究により、石器群の構成から縄文の農耕文化が、土器に描かれた図像からその精神世界が明らかになる。 978-4-7877-2340-6

1,870円
A5判・96頁
(3月刊)



9784787723406

新泉社

魏志倭人伝の海上王都 原の辻遺跡

(シリーズ「遺跡を学ぶ」171)



松見裕二 著

壱岐島にあった、邪馬台国の時代に渡来人と倭人が往来する海上の王国「一支国」。その中心となる原の辻遺跡から見えてくる、交易大国の姿。 978-4-7877-2531-8

1,870 円
A 5 判・96 頁
(3 月刊)



9784787725318

同成社

竈と住まいの考古学



合田茂伸・合田幸美 著

古代を中心に弥生から近世まで、竈や炉の検出遺構を詳細に分析・検証。日本の住まいの変革期を、煮炊きの場所から新たに捉えなおす。 978-4-88621-998-5

15,400 円
B 5 判・418 頁
(4 月刊)



9784886219985

高志書院

増補改訂版 石塔調べのコツとツボ

図説 採る 撮る 測るの三種の実技



藤澤典彦・狭川真一 編

日本中、ここかしこにある石塔のどこを見て、どうやって調べればよいのか? 石塔を楽しんで調べるためのテクニックを本書に講義。 978-4-86215-257-2

2,750 円
A 5 判・226 頁
(3 月刊)



9784862152572

新泉社

パレオアジア 新人文化の形成

考古学・文化人類学からのアプローチ



西秋良宏・野林厚志 編著

ネアンデルタール人やデニソワ人ら旧人たちが生きていた時代のアジアで、新人たちは、いかに適応し、旧人集団と交替したのか。 978-4-7877-2416-8

7,150 円
A 5 判・512 頁
(3 月刊)



9784787724168

日本史

概論・通史

史料・史跡・建造物

古代

中世

近世

近代

現代

地方史

吉川弘文館

皇室制度史料 儀制 大嘗祭二

(皇室制度史料)



宮内庁書陵部 編纂

儀制編大嘗祭の第二冊。第二章 大嘗祭前の諸儀(国郡卜定/行事所始・荒見河祓/他)を収録。各節に解説を掲げ、史料に頭書を付す。 978-4-642-01244-7

12,650 円
A 5 判・412 頁
(3 月刊)



9784642012447

明治書院

図書寮叢刊 九条家歴世記録 七

(図書寮叢刊)



宮内庁書陵部 編

九条家伝来の自筆日記の翻刻で、九条道房(1609~47)の日記「道房公記」のうち寛永19年・20年分を取める。 978-4-625-42448-9

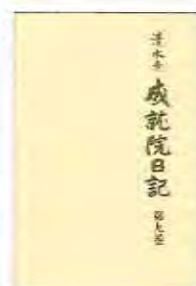
16,500 円
A 5 判・328 頁
(3 月刊)



9784625424489

法藏館

清水寺 成就院日記 第九巻



清水寺史編纂委員会 編

京都・清水寺の門前町の行政を記録した江戸時代の約170年分の公用日記。第9巻は明和8年~安永3年までを取録。 978-4-8318-5159-8

9,900 円
A 5 判・412 頁
(4 月刊)



9784831851598

相国寺史 第四巻 史料編近世近現代



相国寺史編纂委員会 編

本坊・塔頭に残る約三万点の文書を中心に、近世・近現代の相国寺を知る上で特に重要な史料を精選。初公開史料を多数収録した注目の書。 978-4-8318-5254-0

9,900円
A 5判・838頁
(4月刊)



9784831852540

古代蝦夷と須恵器

北東北・北海道



八重樫忠郎・佐藤敏幸 編

北東北の古代須恵器窯は壺・瓶に特化した大量生産を開始し、北海道にも供給する。この現象はなぜ起こるのか、消費者・主体者は誰だ！ 978-4-86215-255-8

11,000円
B 5判・300頁
(3月刊)



9784862152558

萬葉集研究 第44集



鉄野昌弘・奥村和美 編

毎年刊行。[執筆] 吉村武彦／金沢英之／丸山裕美子／竹内 亮／奥村和美／松田 聡／方国花／古川大悟／吉岡真由美／西澤一光 978-4-8273-0544-9

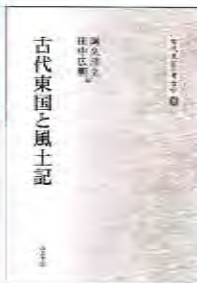
13,200円
A 5判・372頁
(3月刊)



9784827305449

古代東国と風土記

(東国古代の考古学 8)



阿久津 久・田中広明 編

養老年間成立の常陸国風土記に記録された神郡の成立や郡家の話、国内の風俗や伝説などの情報は発掘調査の成果と整合性はあるのかを検証。 978-4-86215-254-1

6,600円
A 5判・246頁
(2月刊)



9784862152544

多賀城創建

歴史的意義を問う



熊谷公男・吉野 武 編

多賀城創建 1300 年を機に東北古代史に係わる第一線の研究者が集い、それぞれの見地から多賀城創建の歴史的意義を問う。 978-4-86215-256-5

7,700円
A 5判・350頁
(3月刊)



9784862152565

日本古代中世の社会と宗教



宮崎健司 編

古代中世の社会において仏教や神祇信仰などの宗教が果たした役割を多角的に論じ、社会と宗教という視点の重要性を問い直す。 978-4-8318-7791-8

8,800円
A 5判・544頁
(3月刊)



9784831877918

権力・城館・宗教

(瀬戸内の中世 1)



柴田圭子・川岡 勉 編

海上交通の基幹航路が走り、大小様々な港町が繁栄し、海賊も跋扈する瀬戸内で政治権力や寺社勢力は如何に活動していたか！ 978-4-86215-258-9

7,700円
A 5判・330頁
(4月刊)



9784862152589

生産・流通・港津

(瀬戸内の中世 2)



鈴木康之・本多博之 編

中世の瀬戸内に暮らす人々を支えた生産と流通が地域社会をどのように作っていたのかに焦点をあて、中世の流通経済・港津の実態に迫る。 978-4-86215-259-6

7,700円
A 5判・300頁
(4月刊)



9784862152596

汲古書院

中京大学所蔵古典籍・古文書の研究2

近年新収蔵貴重資料とその周辺 (中京大学文化科学叢書 25)



明木茂夫 編

前書に引き続き、中京大学文化科学研究所・図書館・古文書室の所蔵する貴重資料の解題や論考を収載したものである。

978-4-7629-3696-8

3,850円
A5判・188頁
(3月刊)



9784762936968

和泉書院

安元御賀記注釈

(研究叢書 577)



浜畑圭吾・北山円正・鈴木徳男 著

後白河院の五〇賀宴を記した藤原隆房『安元御賀記』の初めての注釈書。関係人物の系譜、官歴文書の記録等をまとめた人物伝も併載。

978-4-7576-1114-6

12,100円
A5判・522頁
(2月刊)



9784757611146

和泉書院

四部合戦状本平家物語全釈 灌頂巻



早川厚一・佐伯真一・生形貴重 校注

読み本系平家物語初の詳注。これまでの平家物語研究の成果を、歴史学などの隣接諸学を含めて通観し、現在の最高水準の注釈をめざす。

978-4-7576-1119-1

13,200円
A5判・400頁
(4月刊)



9784757611191

吉川弘文館

平家物語の合戦

戦争はどう文学になるのか (歴史文化ライブラリー 617)



佐伯真一 著

なぜ人々の共感を呼ぶ物語となったのか。多数の異本から合戦の歴史的経過をたどり考察。物語に織り込まれた人々の欲求を読み解く。

978-4-642-30617-1

2,310円
四六判・320頁
(3月刊)



9784642306171

戎光祥出版

北畠親房『神皇正統記』 現代語訳・総解説



今谷明 訳・著

神国日本の誕生から後醍醐・後村上天下皇までの皇位継承と南朝方の正統性を主張した歴史書『神皇正統記』をわかりやすく現代語訳。

978-4-86403-567-5

3,080円
四六判・408頁
(3月刊)



9784864035675

戎光祥出版

春風亭昇太と語る一乗谷朝倉氏遺跡



福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館 編

戦国城下町がほぼそっくり残る「奇跡のタイムカプセル」。一乗谷朝倉氏遺跡。春風亭昇太師匠の語り、学芸員の裏話、研究者の最新研究で解説。

978-4-86403-572-9

1,650円
A5判・160頁
(4月刊)



9784864035729

戎光祥出版

戦国信濃と依田信蕃

徳川・北条を苦しめた不屈の国衆 (戎光祥郷土史叢書 08)



志村平治 著

徳川家康をうならせた知略を駆使するも自ら陣頭に立つ夢半ばで戦死した不屈の国衆について史料を博捜し、その生涯をたどる。

978-4-86403-569-9

1,980円
四六判・208頁
(4月刊)



9784864035699

戎光祥出版

武田勝頼

(シリーズ・中世関東武士の研究 第39巻)



平山 優 編著

勝頼の軍事・外交・合戦・城郭など、20本の論考と、編者によるこれまでの勝頼研究を総括する渾身の総論を収録。

978-4-86403-570-5

7,700円
A5判・396頁
(3月刊)



9784864035705

戎光祥出版

上杉景勝

(シリーズ・織豊大名の研究 第16巻)



阿部哲人 編著

景勝と豊臣政権・景勝の領国支配・家臣団・関ヶ原合戦・発給文書の5つのテーマについて、重要論文16本を取録。

978-4-86403-574-3

7,700円
A5判・400頁
(4月刊)



9784864035743

法蔵館

能に憑かれた権力者

秀吉能楽愛好記

(法蔵館文庫)



天野文雄 著

秀吉の能楽熱狂の前夜から、朝鮮出兵以後の没年まで丹念に辿り、多彩で精力的な愛好を通して、後世の能楽史に与えた影響に迫る。

978-4-8318-2694-7

1,650円
文庫判・392頁
(4月刊)



9784831826947

吉川弘文館

近世日本国際関係論



荒野泰典 著

中国や朝鮮などの周辺諸国・地域と国際関係を維持した近世日本。「華夷秩序」の構造と論理を追究し、重層的な地域の姿を解明する。

978-4-642-04372-4

11,000円
A5判・488頁
(3月刊)



9784642043724

塙書房

日本近世の金融と地域社会



東野将伸 著

地域金融とその変容過程について、地域内の小前・豪農等、地域外の領主・都市商人等の各々による金融・立替の実態と、それらの相関関係を解明。

978-4-8273-1359-8

13,200円
A5判・492頁
(3月刊)



9784827313598

岩田書院

幕府・藩役人の動向と藩地域

(信濃国松代藩地域の研究Ⅶ)



野尻泰宏・渡辺尚志 編

①訴訟、②領主支配、という切り口から、より自覚的に幕府・藩の役人と地域の関係を検討する。本編6本、特論2本を取録。

978-4-86602-185-0

6,490円
A5判・272頁
(4月刊)



9784866021850

岩田書院

仙台藩の組織と政策



荒武賢一朗・野本禎司 編

前書『仙台藩の武家屋敷と政治空間』続編。武家社会の特質を探りながら、領内全体を見据えた官僚組織の実像とその変化を考察。

978-4-86602-184-3

5,720円
A5判・256頁
(2月刊)



9784866021843

吉川弘文館

徳川光圀の研究

思想・修史・教育



鈴木暎一 著

驚嘆感溢れる史料を読み解き、「水戸黄門」で親しまれる光圀の学問や信仰、文化事業を分析。思想と行動の両面から人間像に迫る。

978-4-642-04373-1

Now Printing

9,350円
A5判・286頁
(4月刊)



9784642043731

慶應義塾大学出版会

動物たちの江戸時代



井奥成彦 編著

西洋文化が流入する以前の日本人と動物たちとのかかわりを、古文書読みに長けた動物好きの専門家たちが、古文書や浮世絵などから読み解く。

978-4-7664-3028-8

2,640円
四六判・274頁
(4月刊)



9784766430288

吉川弘文館

猫絵の殿様

領主のフォークロア

(読みなおす日本史)



落合延孝 著

江戸時代、「呪術師」の殿様がいた。当主が描く猫絵が鼠除けとして信仰された新田岩松氏。近世社会を再考した名著に補論を付し復刊。

978-4-642-07808-5

2,640円

四六判・270頁
(4月刊)



9784642078085

明石書店

軍隊と言論

米軍占領下沖縄におけるメディア管理政策



吉本秀子 著

軍事占領下の沖縄で実施されたメディア規制と言論管理について、日米両国の史料をもとにした実証的な考察により、実態を明らかにする。

978-4-7503-5880-2

4,950円

四六判・292頁
(3月刊)



9784750358802

山川出版社

日本史のなかの千葉県



吉野健一 編

身近な史跡・文化財を通して、千葉県の歴史と文化を読み直す。千葉県内の様々な地域から、独自の風土や多彩な文化を知る一冊。

978-4-634-24906-6

1,980円

B6変型判・192頁
(3月刊)



9784634249066

慶應義塾大学出版会

心の中の台湾を手作りする

石垣島の台湾系移住者の人類学 (慶應義塾大学三田哲学会叢書)



三尾裕子 著

石垣島の台湾系移住者の文化と歴史をひもとく。移民の土着化を深く探る。華僑研究における新たな考察の一助となることを目指す。

978-4-7664-3020-2

770円

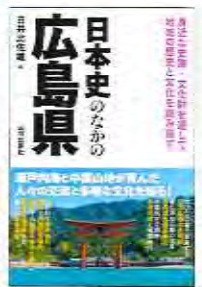
新書判・100頁
(3月刊)



9784766430202

山川出版社

日本史のなかの広島県



白井比佐雄 編

身近な史跡・文化財を通して、広島県の歴史と文化を読み直す。広島県内の様々な地域から、独自の風土や多彩な文化を知る一冊。

978-4-634-24907-3

1,980円

B6変型判・192頁
(4月刊)



9784634249073

新泉社

写真が語るアイヌの近代

「見える」「見られる」のはざま



大坂 拓 著

「アイヌ風俗写真」に写されたもの、そして意図的に写されなかったものに意識向け、細やかな資料の分析から近代アイヌの実態を描き出す。

978-4-7877-2409-0

2,530円

四六判・208頁
(3月刊)



9784787724090

吉川弘文館

琉球王国の南海貿易

「万国津梁」の二〇〇年

(歴史文化ライブラリー 618)



中島楽章 著

ポルトガル史料なども用い、東南アジア諸国との通交を再現。港市那覇の様相や尚氏王朝の交代劇などとともに交易活動の盛衰を描く。

978-4-642-30618-8

2,200円

四六判・304頁
(4月刊)



9784642306188

吉川弘文館

日本史教科書検定三十五年

教科書調査官が回顧する



照沼康孝 著

教科書として適切かを調査する検定現場の実態や文科省の内実、検定関係文書の存在を初めて公にした、元教科書調査官の回顧録。

978-4-642-08477-2

2,420円

四六判・220頁
(4月刊)



9784642084772

世界史

概論・通史
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
オセアニア

山川出版社

世界近現代全史③

近代世界システムの展開 上 (YAMAKAWA Selection)



大江一道 著

90年代に近代世界システムを論じた名著「世界近現代全史」の復刻版。全6巻を刊行。
③巻は19世紀半ばから19世紀後半まで。
978-4-634-42416-6

1,760円

B6変型判・304頁
(3月刊)



9784634424166

山川出版社

世界近現代全史④

近代世界システムの展開 下 (YAMAKAWA Selection)



大江一道 著

90年代に近代世界システムを論じた名著「世界近現代全史」の復刻版。全6巻を刊行。
④巻は19世紀後半から20世紀初めまで。
978-4-634-42417-3

1,760円

B6変型判・264頁
(3月刊)



9784634424173

山川出版社

世界近現代全史⑤

世界戦争の時代 上 (YAMAKAWA Selection)



大江一道 著

90年代に近代世界システムを論じた名著「世界近現代全史」の復刻版。全6巻を刊行。
⑤巻は1910年代～1920年代まで。
978-4-634-42418-0

1,760円

B6変型判・292頁
(4月刊)



9784634424180

山川出版社

世界近現代全史⑥

世界戦争の時代 下

(YAMAKAWA Selection)



大江一道 著

90年代に近代世界システムを論じた名著「世界近現代全史」の復刻版。全6巻を刊行。
⑥巻は1930年代から1950年代まで。
978-4-634-42419-7

1,760円

B6変型判・224頁
(4月刊)



9784634424197

志学社

中国史史料研究



吉本道雅・山田崇仁・佐藤信弥・平林緑萌 著

2019年に中国史史料研究会が発足してよりはや6年、隔月発行の会誌は好評をもって会員諸賢に受け入れられてきた。この度、満を持して学術論文集として本誌を刊行する。 978-4-909868-15-2

2,200円

A5判・80頁
(3月刊)



9784909868152

法蔵館

魏晉清談集

(法蔵館文庫)



吉川忠夫 著

三国志の英雄や竹林の七賢をはじめ、3～5世紀の人々の言葉と行動、そして時代のエッセンスを警抜で機知に富んだ表現で活写する。
978-4-8318-2692-3

1,650円

文庫判・464頁
(3月刊)



9784831826923

法蔵館

史学の近代中国

顧頡剛と胡適・傅斯年の思想と行動



竹元規人 著

中国知識人は自国の歴史をいかに捉え直し、「中国」を歴史的に構想したのか。中国の近代史学の展開に関する本邦初の本格的な研究書。
978-4-8318-7787-1

11,000円

A5判・728頁
(3月刊)



9784831877871

山川出版社

東アジア諸国と近代世界

(いまを知る、現代を考える 山川歴史講座)



青山治世・渡辺美季・森万佑子 編
東アジアにとっての「近代」とは何だろうか？
大学の研究者や高校の先生方とともに現代の
諸課題を歴史的に考える講座の第4弾。
978-4-634-44524-6

1,980 円
B6 変型判・248 頁
(4 月刊)



9784634445246

山川出版社

近代都市パリの形成と民衆の世界

近代化と共同性



木下賢一 著
19 世紀フランス第二帝政期のパリを舞台に
展開する「近代化」の動きと民衆の共同性の
あり方に着目し、フランスにおける研究動向
を紹介する。 978-4-634-67265-9

8,800 円
A 5 判・356 頁
(3 月刊)



9784634672659

ミネルヴァ書房

キリスト教から読み解くヨーロッパ史



甚野尚志・踊共二 編著
キリスト教がヨーロッパ社会に与えた影響と
はいかなるものか。鍵となる 11 の個別テー
マと多彩なコラムから読み解く。
978-4-623-09864-4

3,520 円
A 5 判・308 頁
(4 月刊)



9784623098644

ミネルヴァ書房

史料と旅する中世ヨーロッパ



図師宣忠・中村敦子・西岡健司 編著
通説とされる歴史叙述の背後には、どのよう
な史料が隠れているのだろうか？ 概説・史料
と読み解き・ワークへとステップを踏みつつ
学ぶ。 978-4-623-09797-5

3,080 円
A 5 判・264 頁
(4 月刊)



9784623097975

東京堂出版

恐怖とパニックの人類史



ロバート・ペッカム 著／林 久実 訳
中世のペストから奴隷制度、ホロコースト、
文化大革命、国際テロ、気候変動、AI の脅
威と陰謀論まで。「恐怖」を切り口に世界史
を読み直す。 978-4-490-21108-5

5,940 円
A 5 判・512 頁
(3 月刊)



9784490211085

新泉社

古代エジプト人の祈り

信仰のエジプト学



和田浩一郎 著
権力者のために石材を運び、積み上げていっ
た、農民をはじめとする庶民はどのような信
仰をもっていたのだろうか。その実像に迫る。
978-4-7877-2501-1

3,080 円
A 5 判・252 頁
(3 月刊)



9784787725011

明石書店

みんな彼女のモノだった

奴隷所有者としてのアメリカ南部白人女性の実態 (世界人権問題叢書)



ステファニー・E・ジョーンズ＝ロジャーズ 著
従来の歴史観を 180 度変え、南部アメリカの
奴隷制度の実態を明らかにした衝撃の書！
978-4-7503-5882-6

4,950 円
四六判・440 頁
(2 月刊)



9784750358826

ミネルヴァ書房

アメリカ帝国 (上)

グローバル・ヒストリー



A・G・ホブキンズ 著
イギリスへの従属から出発し、南北戦争を経
て独立を達成、「島嶼帝国」を獲得し、やが
て他国と同様に「帝国」として振舞うに至る
過程。 978-4-623-09771-5

6,600 円
A 5 判・560 頁
(4 月刊)



9784623097715

アメリカ帝国 (下)

グローバル・ヒストリー



A・G・ホブキンズ 著

近代帝国が絶頂期を経て、解体に向かう時期、存続の危機に直面しつつもいまだ帝国への野望を抱き続ける、その姿に迫る。

978-4-623-09772-2

6,050 円
A5判・372頁
(4月刊)



9784623097722

文化史

文化史一般
政治・外交・経済・法制
思想・宗教
教育・科学
文学・美術・芸術
社会生活

オンデマンド版 家紋大事典



高澤 等著

家紋・神紋・寺紋・沖縄家紋など260種余り、総数5300点を超える家紋を収録した家紋事典の決定版。巻末に見聞諸家紋、羽織原合戦記などの史料も付す。

978-4-490-80311-2

22,000 円
B5判・760頁
(3月刊)



9784490803112

政治の米・経済の米・文化の米

稲と米で読む日本史



新谷尚紀 著

永田稲作の伝来以降、日本という国と日本人をつくってきた「稲と米」がいかに重要な存在か、古代から現代までを追跡した学際的通史。

978-4-634-59147-9

3,300 円
四六判・488頁
(3月刊)



9784634591479

カーネーション革命

世界を揺るがしたポルトガル政変の軌跡



ジョゼ・メデイロス・フェレイラ 著

独裁政権の崩壊と植民地帝国の解体、民主主義への複雑な移行過程について、革命期の政治闘争に焦点を当て、民主化プロセスの全体像に迫る。

978-4-7503-5900-7

4,950 円
四六判・336頁
(3月刊)



9784750359007

東アジアの社会運動とサブカルチャー

語り続ける台湾と香港の若者たち



陳 怡禎 著

同じ2014年に起きた、台湾のひまわり運動と香港の雨傘運動では、「日常」を持ち込んで生まれた情動が、弱者の戦術/戦略となっていた。

978-4-7503-5887-1

6,380 円
A5判・388頁
(2月刊)



9784750358871

真理の天秤

17世紀イスタンブルのイスラーム論争



キャティブ・チュレビー 著 / 山本直輝・西田今日子 訳

17世紀、神学者のみならず民衆をも巻き込んだ論争・対立の原因を、オスマン帝国の大知識人が合理的に説く。イスラームを知るための必読書。

978-4-7877-2419-9

3,300 円
四六判・216頁
(2月刊)



9784787724199

文化財の誕生

寺宝の整理と継承の歴史的変遷



田中直子 著

寺院の宝物(寺宝)はどのように受け継がれ、やがて「美術品」「文化財」として認識されたのか。保存・認識の変遷を史料から解明。

978-4-8318-6335-5

9,350 円
A5判・416頁
(3月刊)



9784831863355

吉川弘文館

20のテーマでよみとく日本建築史

古代寺院から現代のトイレまで



海野 聡 編

幅広く奥深い学問の面白さをコラムで解説。法隆寺、仏堂、遊廊、見世物小屋、旅館、厠など、多様なテーマで建物と空間の魅力に迫る。

978-4-642-08474-1

2,420円
A5判・248頁
(3月刊)



9784642084741

吉川弘文館

正倉院

歴史と宝物

(読みなおす日本史)



杉本一樹 著

1200年以上にわたり保存される宝物の由来や分類、管理の歴史を解説。現在の宝物の整理と修復・調査についても明らかにする。

978-4-642-07807-8

2,420円
四六判・248頁
(3月刊)



9784642078078

法蔵館

奈良・平安彫刻の文化史的研究



井上一穂 著

奈良時代後半から平安時代前期の仏像彫刻の美術史的位置づけを通して、その生み出された思想的背景を明らかにする。図版330点余。

978-4-8318-6334-8

24,200円
A5判・860頁
(3月刊)



9784831863348

八木書店

江吏部集注解



甲田利雄 著

平安時代中期の文人・大江匡衡の漢詩集の注釈書。各詩ごとに考説・校異・大意・解説を示し、巻末に項目・事項・人名・書名索引を付す。

978-4-8406-2607-1

27,500円
A5判・930頁
(3月刊)



9784840626071

八木書店

一遍聖絵 1

(尊経閣善本影印集成 90)



前田育徳会尊経閣文庫 編

全国を遊行し教化につとめた時宗の開祖一遍上人の生涯を描いた絵巻を高精細カラー版で刊行。中世の庶民生活・風俗を知るための重要資料。

978-4-8406-2390-2

35,200円
A4判横・184頁
(3月刊)



9784840623902

塙書房

無住と遁世僧の伝承世界

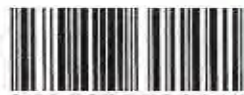


小林直樹 著

三学を志向した遁世僧の著作を主要な対象とし、あわせて武家伝承の世界をも視界に収めながら、その豊かな伝承世界を多角的に分析する。

978-4-8273-0144-1

13,200円
A5判・522頁
(3月刊)



9784827301441

法蔵館

近代日本の仏教思想と〈信仰〉



呉 佩遥 著

「宗教」概念研究のなかで見過ごされてきた「信仰」概念の近代的形成に初めて焦点を当て、日本宗教史に新知見をもたらした画期的成果。

978-4-8318-5588-6

3,300円
四六判・264頁
(4月刊)



9784831855886

和泉書院

歌舞伎評判記集成 第三期 第八巻

自寛政七年 至寛政九年



役者評判記刊行会 編

近世演劇・浮世絵・文学・言語・風俗・出版等あらゆる江戸文化研究の必須資料である役者評判記を厳密な校訂のもとに翻字。

978-4-7576-1111-5

17,600円
菊判・464頁
(2月刊)



9784757611115

東京堂出版

日本怪異妖怪大事典 普及版



小松和彦 監修/小松和彦・常光 徹・山田英治・飯倉義之 編
「創作」ではない怪異・妖怪について、民俗研究者99名が総力を結集して編んだ「小松妖怪学」の決定版。初版から11年余、待望の普及版を刊行！ 978-4-190-10956-6

4,950 円
A 5判・688 頁
(1月刊)



9784490109566

法藏館

比婆荒神神楽の社会史

歴史のなかの神楽大夫



鈴木昴太 著
広島県庄原市に伝わる比婆荒神神楽が350年以上継続されてきた、伝承の原動力とは何か。神楽大夫の創造性に着目した注目の社会史。 978-4-8318-6292-1

7,700 円
A 5判・496 頁
(3月刊)



9784831862921

岩田書院

続 土御門家陰陽道の歴史

名田庄・納田終の地にて (おおい町文化財調査報告 2024 年度)



若狭路文化研究所 多仁照廣 編
前書に収録できなかった天正・天文期と、幕末以降の名田庄関係史料(谷川家文書・西家文書)をカラー写真と翻刻で収録。解説:梅田千尋。 978-4-86602-838-5

1,100 円
A 4判・68 頁
(3月刊)



9784866028385

法藏館

相模大山御師の「行動文化」と身分

(佛教大学研究叢書 50)



飯田隆夫 著
近世から近代初葉にかけ、山岳霊場相模大山の発展と繁栄を陰で支えた御師たちの実像を、知られざる資料・文献を駆使して構造的に描く。 978-4-8318-6296-9

10,230 円
A 5判・330 頁
(3月刊)



9784831862969

岩田書院

若狭路の王の舞

中世の芸能を伝える祭り

(若狭路文化叢書 20)



吉田俊雄 写真/垣東敏博 解説
福井県嶺南地域の17か所に伝わる貴重な民俗文化財の現状を、カラー写真で表現し、元県立若狭歴史博物館館長による解説を付す。 978-4-86602-837-8

2,200 円
A 4判・86 頁
(3月刊)



9784866028378

吉川弘文館

盆行事と葬墓習俗の伝承と変遷

民俗学の視点と方法



関沢まゆみ 著
柳田國男と折口信夫が創生した民俗学と比較研究法の有効性を証明。両墓制や埋葬地選びなどを取り上げ、人びとの霊魂観の変化を追う。 978-4-642-08208-2

9,900 円
A 5判・332 頁
(4月刊)



9784642082082

伝記

ミネルヴァ書房

龍造寺隆信

軍事に通じ甚だ機敏

(ミネルヴァ日本評伝選)



中村知裕 著
九州の巨大勢力である大友氏を肥前から排除しただけでなく、周辺の国衆をも次々と従えてのし上がった傑物の生涯。 978-4-623-09917-7

2,860 円
四六判・228 頁
(4月刊)



9784623099177

江戸城大奥をめざす村の娘

生麦村関口千恵の生涯 (YAMAKAWA Selection)



大口勇次郎 著
農村に生まれながら、身分や女性の立場を乗り越え、大奥に奉公した江戸時代の女性の一代記。2016年刊行の論文集をもとにしたハンディ版。 978-4-634-42420-3

1,760円
B6変型判・256頁
(4月刊)

9784634424203

陰陽道の神々 決定版

(法蔵館文庫)

[2刷]



斎藤英喜 著
疫病・暦・方角・運勢など、近代に忘れられてきた陰陽道の神々。その特異な信仰を余すところなく紹介した、著者最期の名著。 978-4-8318-2678-7

1,650円
文庫判・432頁
(初版2024年10月)

9784831826787

谷口雅春とその時代

(法蔵館文庫)



小野泰博 著
新宗教「生長の家」創始者・谷口雅春の前半生における思想遍歴を、同時代の人々や諸思想との関わりから鮮やかに描き出した評伝の傑作。 978-4-8318-2691-6

1,650円
文庫判・384頁
(3月刊)

9784831826916

日本人の身体観の歴史

(法蔵館文庫)

[2刷]



養老孟司 著
私たちは「ヒト」について何を知っているのか？ヒトとセカイの見方の本質に迫る、養老ヒト学の原点的名著。理工書のジャンルでも動きます。 978-4-8318-2642-8

1,430円
文庫判・384頁
(初版2022年11月)

9784831826428

好評重版

侯景の乱始末記

南朝貴族社会の命運

(志学社選書 001) [3刷]



吉川忠夫 著
六朝貴族社会の没落を描いた伝説的名著に、新たに「史家范曄の謀叛」を採録して復刊。志学社選書創刊第一弾。2020年11月重版出来。 978-4-909868-00-8

1,980円
四六判・256頁
(初版2019年12月)

9784909868008

信長が見た戦国京都

城塞に囲まれた異貌の都 (法蔵館文庫) [2刷]



河内将芳 著
信長上洛時の京都の景観や人々の暮らしほどのようなものだったか？！豊富な史料群を用いて、信長と京都の関係性を捉え直した斬新な戦国都市論。 978-4-8318-2614-5

990円
文庫判・240頁
(初版2020年9月)

9784831826145

2025年5月1日発行・第279号

発行 歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

- 明石書店 千代田区外神田6-9-5 03-5818-1171
- 同成社 千代田区平河町1-8-2 03-3239-1467
- 瑞書房 文京区本郷6-26-12 03-3812-5821
- 法蔵館 京都市下京区正面烏丸東入 075-343-5656
- ミネルヴァ書房 京都市山科区日ノ岡堤谷町1 075-581-0296
- 山川出版社 千代田区内神田1-13-13 03-3293-8132
- 吉川弘文館 文京区本郷7-2-8 03-3813-9151